



豊橋市立福岡小学校

令和 2 年

7 月 1 4 日

第 4 号

日常が少しずつ戻ってきました (その2)

第3号に続き、日常を取り戻しつつある学校の様子をお伝えします。

【地域との連携】

1 健全育成会によるあいさつ運動（6月19日）、学校評議員会（6月26日）

これまで多くの会が中止や紙上提案となりましたが、あいさつ運動の後、健全育成会の話し合いがもたれました。不審者が心配される昨今、子どもたちにあいさつをさせる是非について意見交換がされました。その中で、地域の大人が子どもたちにあいさつをすることで、地域の信頼関係を育んでいきたいという意見が聞かれました。

また、学校評議員の方には、廊下からではありますが、授業を見ていただきました。「子どもたちの元気な姿、大きな声ではつらつとした様子が見られてよかった」「学校再開後のことを心配していたが、子どもは、すぐに慣れて楽しく学校へ行っている。先生方に感謝している」など、お褒めの言葉をいただきました。一方、ご指摘いただいた熱中症への対応や道路でのキックボードの使用については、学級担任から子どもたちに指導をしました。

2 図書館ボランティア打ち合わせ会（6月18日）、地域教育ボランティア推進委員会（7月8日）

福岡小学校図書館ボランティアの打ち合わせ会が行われ、図書館環境の整備が始まりました。

また、地域教育ボランティア推進委員会では「通年でなくてもよいので、ちょっと手伝う感じで困り感のある子のサポートをしていただける方がいるとありがたい」という意見をいただきました。一方、高齢化によりボランティアの委員が減っているという声もいただきました。

関わっていただける時に、ボランティアとして協力をいただければ、学校としては誠にありがたく思います。



【本の修理をしていただいています】

【職員の研修】

2年2組「生活科」、あすなる教室「図画工作」の授業研究・協議会（7月3日）

授業を通した職員研修が始まりました。2年2組では、育てている野菜についての話し合いがされました。臨時休業中に植えた野菜が実をつけ始めましたが、いまだ実がつく気配のない子もいます。そんな子へ友達からのアドバイスがされました。

また、あすなる教室では、図画工作の授業を特別支援学校の先生に参観していただき、ご助言をいただきました。それぞれの先生が協議会の内容を指導に取り入れています。

コロナウイルス感染症の影響で授業研究の実施が例年より遅れていましたが、指導力向上の場を設けられたことを校長として、とてもうれしく感じました。



【授業について協議をし、指導力向上を図ります】